

# 横浜市立下和泉小学校 令和元年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○人との豊かな関わりを通し、成功体験をふやすことで自分に自信をもち、意欲的に活動に取り組む子どもを育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な考えを働かせ、思考力・判断力・表現力等を身につけることで、主体的に学ぶ子どもを育てます。</li> <li>・人と豊かに関わることで、自分の良さに気づき、自己有用感をもてる子どもを育てます。</li> <li>・キラリンピックの取組や学校保健委員会の取組を通し、健康や安全の大切さに気づき、心身ともに健やかな子どもを育てます。</li> <li>・まちとの関わりを大切にし、地域社会の一員として、より豊かな人間関係を築ける子どもを育てます。</li> </ul>	

#### (2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

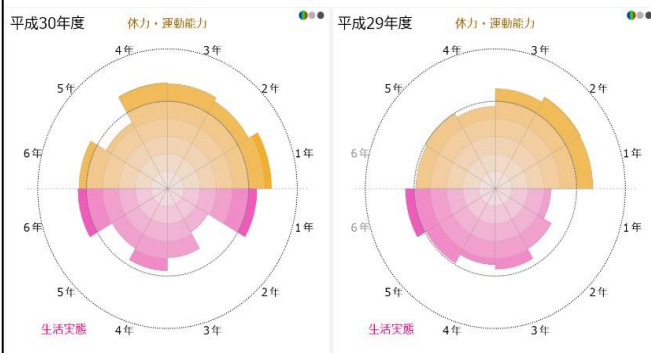
重点取組分野	具体的取組
健やかな体	①規則正しい習慣を身に付け、正しい生活習慣を実践する力を培うために、児童会活動の取組や学校保健委員会を活用する。②一校一実践運動を生かし、運動に親しむ機会を設けたり、外遊びを励行したりすることで体力の向上を図る。③養護教諭と連携し自分の体に関心をもてるようにする。
担当	体育部

### 2 体育健康に関する実態把握

#### (1) 体育・健康に関する実態

- ・歯磨き検査では6割以上がAであるが、虫歯の保有率は高く歯磨きの習慣が身につけていない傾向があり、保健室利用の主訴として睡眠不足のため頭痛やだるさを訴える児童が目立ち、規則正しい生活習慣が整っていない家庭が多い。
- ・朝食の摂取率は、市平均と比べ、高学年では高い傾向にあり、低学年では低い傾向にある。
- ・休み時間に、外遊びをする児童が多い。一方で晴れた日でも教室で過ごす児童も目立つ。
- ・地域に外遊びができる空間は十分あるものの、体を動かす習慣が身に付いているとは言えない。そのため、よく体を動かす児童と、そうでない児童との二極化が顕著に表れている。

#### (2) 体力の概要と要因の分析（小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用）



学年の平均値を横浜市の平均値と比較すると、やや高めだといえる。また、全体的に向上してきている。種目別で見ると、市平均を上回っていたりする学年があり、継続的な取組の成果と言えるが、全校的に下回っているものもある。

今後も運動経験の二極化や、生活習慣との関連などを考慮し、引き続き、体力向上へつなげるために、継続的な取組が必要と考えられる。

### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

##### 《体育科での取組》

- ・体育科では、「ボール運動」と「陸上運動」を重点領域とし、各学年において、「わかる・できる」楽しさを味わう授業を展開することで、運動が好きになる子を増やします。
- ・各学年の授業において、新体力テストの結果分析を児童自身が把握できるようにし、自己のめあて設定に生かせるようにします。

##### 《他教科での取組》

- ・家庭科では、食教育との関連を図り、望ましい食事のとり方や食習慣について理解し、自分の生活の仕方について児童自身が考えられるようにします。

#### 道徳・特活・総合

- ・運動会では、体育科で培った資質能力をさらに発展させ、「できるようになったこと」を発表する機会をとらえ、自己有用感を感じながら運動することを楽しめるようにします。
- ・学校保健委員会では、児童の健康面での課題を取り上げ、保護者も交えて一緒に考えることで、家庭での生活習慣の見直しへとつなげられるようにします。
- ・運動に取り組む習慣を定着させるために、委員会活動を生かした取組を進めます。
- ・児童自身が健康について考え、生活習慣を見直せるように、委員会活動を生かした取組を進めます。

#### 課外活動

- ・委員会活動やクラブ活動を通して、体力を高めたり、運動に親しんだりできるようにします。
- ・市や区の体育的行事への参加を通して、運動の技能と運動への意欲を高めます。

#### 令和元年度 下和泉小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 「キラリンピック」

《ねらい》 ○体力の向上および、運動習慣の定着

○運動に親しむ機会を設け、生活の中で運動するきっかけづくり

《内容》 ○運営は体育委員会が行う。児童が運営することで、子どもたち自身で運動に取り組もうとする態度を養う。

○期間を設けて行う。

○運動する種目は、主にマラソン、長縄とする。

●指 標： ①活動のめあて設定と振り返り

②新体力テストの結果と分析